

# 液体ヘリウム高性能移送管『札幌 Eco チューブ』

特願 2007-246185

北海道大学大学院工学研究科 丹田研究室では、21世紀 COE「トポロジー理工学の創成」プロジェクトにおいて断熱高性能移送管を発明、開発いたしました。

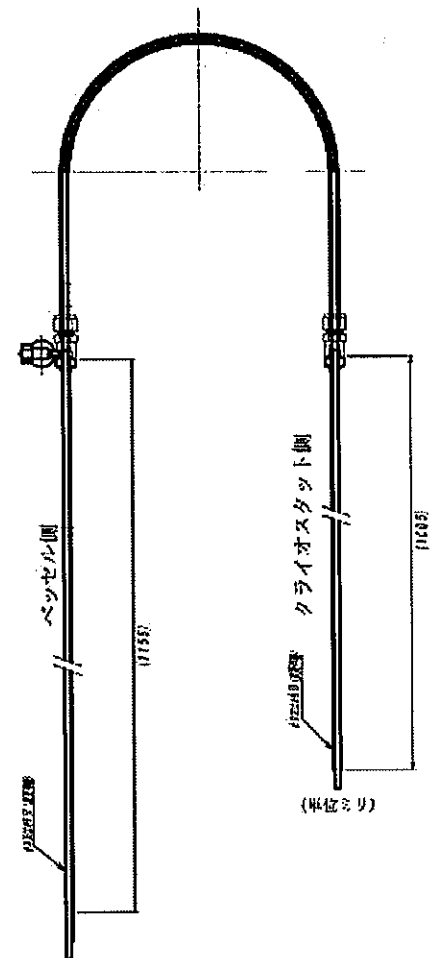
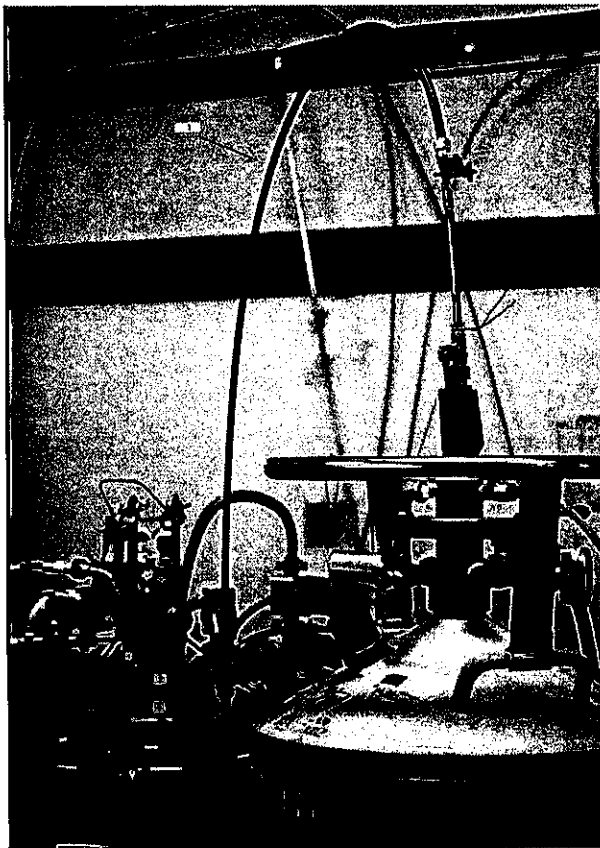
## (製品の特徴)

- 移送時間の短縮とチューブの軽量化に成功
- 従来のフルメタルチューブと比較して、ヘリウムの蒸発ロスが1/3～1/4も短縮
- 作業性も向上し作業も一人で可能
- 移送時間も1/3～1/4に短縮
- 使用するクライオスタットに対応して、液体ヘリウムは縦、横、斜め、何れからも注入可能

## (製品の構成)

- 外管のフレキシブル部分は高性能樹脂管
- 接合部分はすべてステンレス

右図のように全長は 4000mmの定尺製品ですが、フレキシブル部分、接液部分は希望により変更可能



## 使用上の注意とお願い

- チューブは、流域内径が大変大きいためヘリウムガス回収システムをご利用の施設では、回収ラインの配管口径を大きくとって下さい。推奨口径は1インチです。
- 外管のフレキシブル部分は樹脂製ですので仕様前には、真空引き口（NW16）より断熱排気を数分行ってください。
- フレキシブル部分を半径 300mm以上は曲げないで下さい。
- 大容量で効率よく流すため流量を調節するストップバルブはありません。



### お問い合わせ

北海道大学 産学連携本部 事業化推進部

住所：北海道札幌市北区北21条西10丁目

Tel：011-706-9559, FAX：011-706-9550

URL: <http://www.mcip.hokudai.ac.jp/>

E-mail: [jigy@mcip.hokudai.ac.jp](mailto:jigy@mcip.hokudai.ac.jp)